

宮城県に
「体験の風を
おこそう」

讀書

「読書は好きですか」の質問に対する小学生の回答と学力調査の関係

【国語 A】

回答	当てる率
当てる	78.5
どちらかといえば、当てる	73.8
どちらかといえば、当てはまらない	71.2
当てはまらない	67.0

【算数 A】

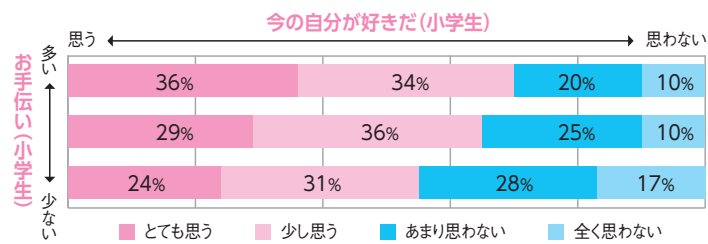
回答	当てる率
当てる	81.5
どちらかといえば、当てる	77.9
どちらかといえば、当てはまらない	76.1
当てはまらない	72.3

典拠 「平成 29 年度全国学力・学習状況調査」 文部科学省

出典「平成 29 年度全国学力・学習状況調査」文部科学省

手伝い

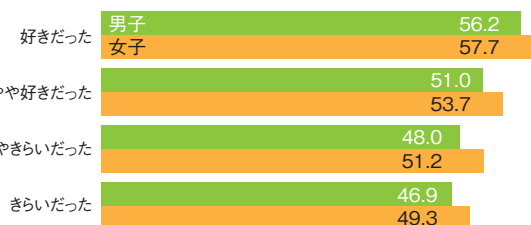
小学生の日頃のお手伝いと自己肯定感の関係



出典「子どもの生活力に関する実態調査」国立青少年教育振興機構（平成27年度）

外遊び

「入学前は体を動かす遊びが好き」の質問に対する 小学生の回答と体力合計点の関係

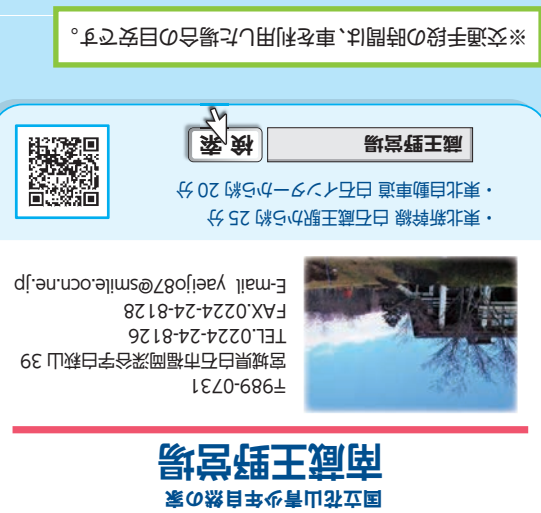


出典「平成29年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」スポーツ庁

社会全体で子供たちに体験活動の機会を提供し、子供たちの健やかな成長を図りましょう。

お問い合わせ

TEL 0228-56-2311 **FAX** 0228-56-2469 **E-mail** hanayama@niye.go.jp

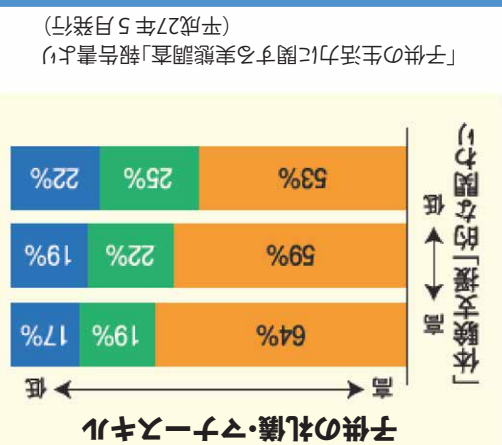


「体験の風をおこそう」運動とは、子供たちが様々な活動を体験しながら心身ともにたくましく成長していけるよう国立青少年教育振興機構と関係団体とが連携して推進している運動です。毎年10月を「体験の風をおこそう推進月間」と定めています。

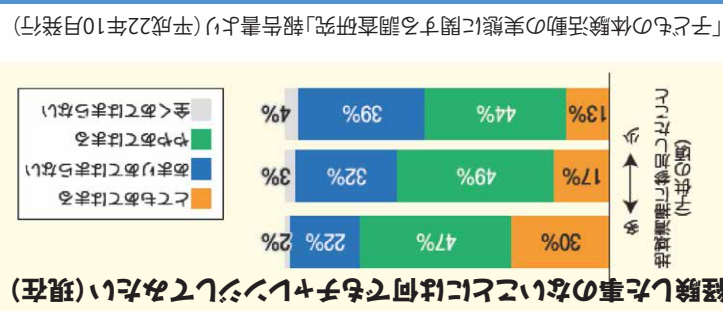


体験の風[®]をおこそう

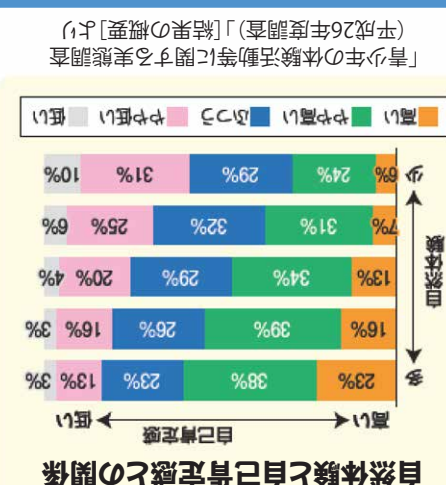
- ・保護者が体験を積極的にさせ
ている「**体験支援**」的な関わり
をしているほど、その子でも
の礼儀・マナースキルが高い
傾向



- ・ 子どもの頃の体験が豊富な大人ほど、やる気や生きがいを持っている人が多い傾向



「今の自分が好きだ」「体力には自信がある」といった自己肯定感が高くなる傾向



(独立行政法人国立青少年教育振興機構の調査より)

体験活動の効果に関する調査研究